

快汗ウォーキングコース

船橋駅から小岩駅まで、歴史を探訪しながら千葉街道を歩く半日コース



船橋駅近くに設置されている「船橋町鳥瞰図」。画家・松井天山によって描かれた。

10 市川橋

東京都江戸川区と千葉県市川市の間を流れる江戸川に架かる全長399mの橋。前身の江戸川橋は1905年に架橋され、1927年に鉄橋となり市川橋と改称した。1963年に下り線が、1967年に上り線が完成して現在に至る。



11 影向の松

東小岩の善養寺境内に生息するクロマツは繁茂面積日本一を誇り、国の天然記念物に指定されている巨木。神仏が仮の姿となって現れることを意味する影向の名にふさわしく、樹齢は600年以上、枝ぶりは東西31m、南北28mもある。

12 小岩駅

東京と千葉を分かつ江戸川に接する東京東端の駅で1899年に開業。下町情緒あふれる街並みが特徴だったが、現在大規模な再開発事業が進められており、駅前の景色が大きく変わろうとしている。



1 船橋駅

JR総武線の前身である「総武鉄道」が明治時代に開業したときから存在する県内最古の駅の一つ。船橋の名前は、市内を流れる海老川に舟を数珠つなぎに並べ、その上に橋代わりの板を渡していたことから。



2 意富比神社 (船橋大神宮)

「船橋大神宮」の名で親しまれている意富比神社は1900年以上の歴史があり、平安時代に編み込まれた歴史書「日本三代実録」や、律令の施行細則をまとめた「延喜式」にも記録が残されている。



3 船橋橋

船橋市内を流れる海老川には現在13の橋がかかっており、各橋の欄干には船橋の特徴を模したレリーフが設置されている。最も河口側にある船橋橋にはカッパの親子像が佇んでいる。

4 大覚院

「赤門寺」の別称を持つ大覚院は、1589年に権大僧都法印秀巖により開基されたと伝えられる真言宗の寺。弘法大師空海の像とともに四国の地形を模した庭園があり、八十八の木曾石の下には各霊場の砂が埋められている。



5 葛飾神社

創建年代は不詳ながら、江戸時代は葛飾明神の名で親しまれ、本殿を囲むようにそびえ立つクロマツとともに「江戸名所図会」で紹介されている。このクロマツは樹齢400年といわれ、船橋市の天然記念物に指定されている。



Walking Course



9 新田胡録神社

落ち着いた雰囲気のある新田胡録神社は、創建年代等は不明ながら江戸時代の1653年に再建されたことが記録されている歴史ある神社。



7 八幡不知森 (八幡の藪知らず)

広辞苑にも掲載されている「八幡の藪知らず」のもととなった場所。「一度入ると再び出ることができない」といった意味で、江戸時代から禁足地としてその名が知られている。



6 法華経寺

鎌倉時代の1260年に創立された日蓮宗大本山の寺院。四足門・五重塔・法華堂など境内の建造物の多くが重要文化財に指定されている。毎年極寒のなかで行われる荒行は、インドのヨーガの修行、天台宗の千日回峰行とともに世界三大荒行に数えられる。

●コース距離：16.6 km

●歩行時間：4.5 時間

- 1 船橋駅 ↓ 1.1 km
- 2 意富比神社 (船橋大神宮) ↓ 0.7 km
- 3 船橋橋 ↓ 1.9 km
- 4 大覚院 ↓ 1.9 km
- 5 葛飾神社 ↓ 2.0 km
- 6 法華経寺 ↓ 2.2 km
- 7 八幡不知森 ↓ 0.3 km
- 8 葛飾八幡宮 ↓ 1.7 km
- 9 新田胡録神社 ↓ 1.8 km
- 10 市川橋 ↓ 1.5 km
- 11 影向の松 ↓ 1.5 km
- 12 小岩駅

8 葛飾八幡宮

平安時代の寛平年間に宇多天皇の勅願により創建された神社。古くから武神として知られ、平将門、源頼朝、太田道灌、徳川家康など、その時代の栄華を築いた武将から厚く信仰されたという。ご神木の千本イチョウは樹齢1200年と推定され、国の天然記念物に指定されている。

